



ファームウェアバージョン:	DGS-1100-10MP/2 6MP	V1.01.B009
ハードウェアバージョン:	DGS-1100-10MP/2 6MP	B1
発行日:	2017/2/20	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次:

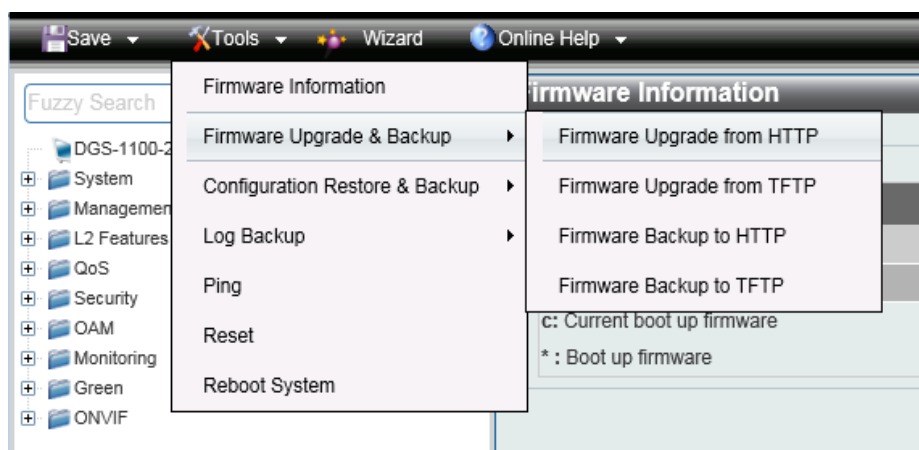
変更履歴とシステム要件:	2
WEB GUI を使用したアップグレード手順:	2
追加機能:	5
MIB の変更点:	5
修正した問題点:	5
既知の問題:	6

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
Runtime: V1.01B009	2017/2/20	DGS-1100-10MP/26MP	B1

WEB GUIを使用したアップグレード手順：

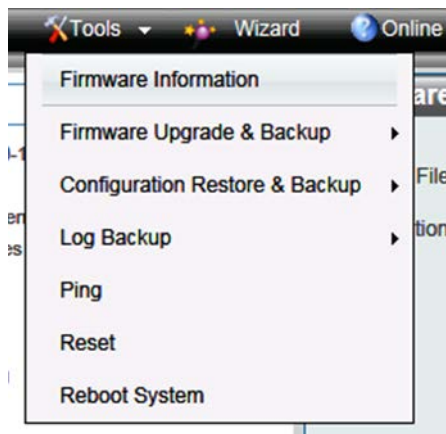
1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. お客様の PC から RJ45 ネットワークケーブル経由でスイッチにアクセスできることを確認し、Web 管理画面からログインしてください。初期状態ではパスワードに「admin」を入力してログインを行ってください。
4. 「Tools」 > 「Firmware Upgrade & Backup」 > 「Firmware Upgrade from HTTP」 の順にクリックします。（※ここでは HTTP でのアップグレード方法のみを記載します）



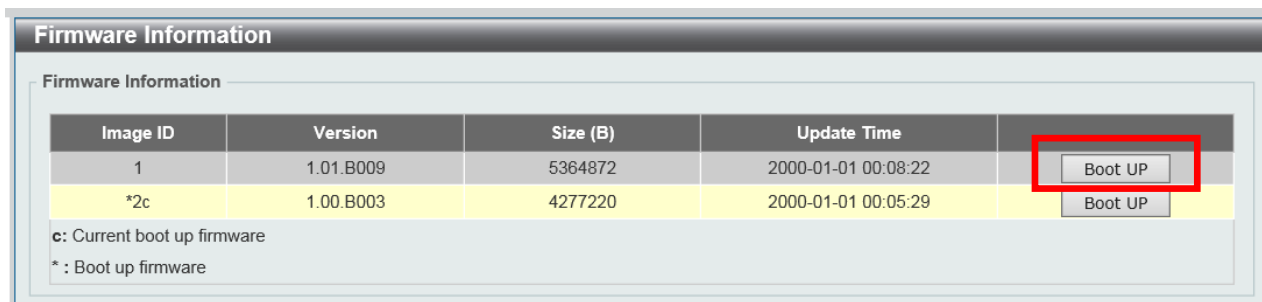
5. ファイルを選択して、「Upgrade」をクリックするとファイル転送が始まります。その後、同じ画面に戻るまで、そのままお待ちください。



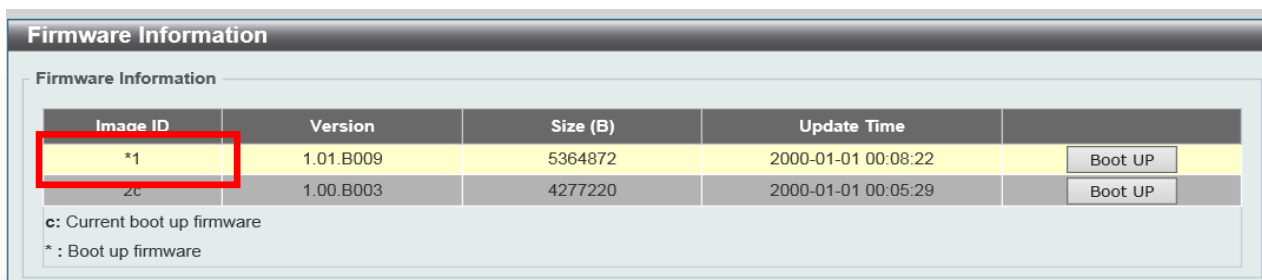
6. 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。



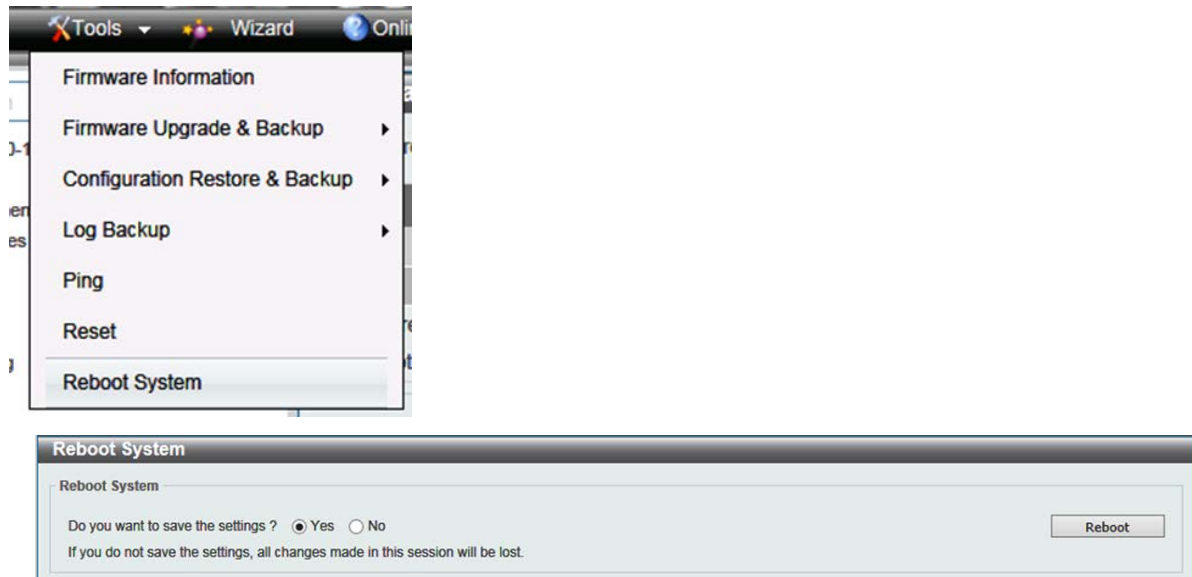
7. 「Version」 に 1.01.B009 が入っているほうの Image ID（本例では、Image ID1）のほうの「Boot up」 ボタンをクリックします。



8. 1.01.B009 の Image ID に * がついていることを確認します。



9. Reboot System を選択し、その後の画面で、「Yes」を選択し、「Reboot」ボタンと「OK」をクリックします。



10. 起動後、1.01.B009 で起動していることを確認します。

Device Information			
Device Information			
Device Type	DGS-1100-10MP Gigabit Ethernet Switch	MAC Address	54-B8-0A-7D-6C-07
System Name	SWITCH	IP Address	10.90.90.90
System Location		Mask	255.0.0.0
System Contact		Gateway	0.0.0.0
Boot PROM Version	Ver 1.00.001	System Time	1/1/2000 00:07:03
<u>Firmware Version</u>	<u>Ver 1.01.B009</u>	Serial Number	SG0U1FC000003
Hardware Version	B1		

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

追加機能 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.01.B009	<ol style="list-style-type: none"> MIB ファイルで以下に対応致しました。 <ol style="list-style-type: none"> コンフィグファイルのアップロード コンフィグファイルのダウンロード ログのアップロード 実行中のコンフィグファイルの保存 ブートアップイメージの設定 カウンタのクリア ファームウェアアップデート後のブートアップ番号の自動更新 簡体字中国語を含む多言語対応を致しました。 HIKVISION 製 IP カメラと DAHUA 製 IP カメラのアイコンを追加致しました。 Surveillance Mode/Standard Mode の切り替えボタンを追加致しました。

MIBの変更点 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.01.B009	<p>新機能追加に伴い、以下の MIB ファイルを更新致しました。 (変更内容は上記、追加機能の項を確認してください) DLINKPRIME-SYSTEM-FILE-MIB.mib</p>

修正した問題点 :

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.01.B009	<ol style="list-style-type: none"> MIB 情報における "sysObjectID" オブジェクトの不正な値を修正致しました。 新しいバージョンの DNA の DDP 識別に対応致しました。 ログインパスワードの base64 暗号化形式に対応致しました。 パスワード暗号化エラーにより SSL ログインが失敗となる問題を修正致しました。 新しいバージョンの DNA で正しく設定が行われない問題を修正致しました。 フラグメントされた ONVIF Hello パケットに対応できない問題を修正致しました。 IP カメラの IP アドレスが変更された場合に、情報が更新されるように修正致しました。 Surveillance Mode において Port Information に情報が表示されない問題を修正致しました。 DNA でシステム名を変更した際にシステム名が保存されない問題を修正致しました。 ファームウェアアップグレード後の DNA 上のファームウェア情報を更新致しました。 Surveillance Mode において、現在の使用率に、PoE に設定した最大パワーバジェットが表示される問題を修正致しました。 Surveillance Mode において、ループバック検知結果が正しく表示されない問題を修正致しました。

	<p>13. IE ブラウザにおけるログインエラー、パスワードの btoa エラー、Upgarde のスペルミスを修正致しました。</p> <p>14. Local 0 から Local 6 の Facility 上で Syslog イベントが記録されない問題を修正致しました。</p> <p>15. NVR の ProbMatch パケットによる IP カメラの識別ができない問題を修正致しました。</p> <p>16. "Tx/Rx Error Counter"の表示名を"Tx/Rx CRC Counter"に修正致しました。</p>
--	--

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R1.01.B009	<ol style="list-style-type: none"> 1. エラーカウンタの処理において、長い文字列のプリアンブル信号を受信した場合にデータが正しく送信されないことがある問題。 2. Dahua 製カメラの一部アイコン文字列が正しく表示されない問題。 3. Surveillance Mode から Standard Mode への変更時に Auto Surveillance VLAN (ASV1.0) のステータスが同期されない問題。 4. IE と Firefox ブラウザの場合、Surveillance Mode から Standard Mode へ切り替えるとブルースクリーンが表示される、もしくは切り替わらないケースがある問題。 - > 対処法：ブラウザの更新ボタンをクリックする。 5. WebUI の ONVIF 互換カメラが表示できないことがある問題。

Copyright 2006-2017 D-Link Japan K.K.